



Tokyo Shinkin Bank

Report 2022

令和3年4月1日



令和4年3月31日



最も身近で、
最も頼りにされる
金融機関を目指して



ごあいさつ

皆さまには、平素より私ども東京信用金庫をお引き立
ていただきまして誠にありがとうございます。

本年も、当金庫に対するご理解をより深めていただき
ますよう、ディスクロージャー誌「Tokyo Shinkin Bank
Report 2022」を作成いたしましたので、ぜひご一読く
ださいますようお願い申し上げます。

移するなど厳しい経営環境となりました。

このような中、当金庫では中期経営計画「地域とと
もに～地域 No.1 へ～」の最終年度にあたり、コンプ
ライアンスに徹した預貸金本業重視の業務運営を基本
方針として、「事業性評価融資の積極的な取組みとCS
R（企業の社会的責任）の推進」、「預貸金の安定的な
増加と将来に向けた営業基盤の拡充強化」など7つの
基本課題に取り組んでまいりました。特に、新型コロナ
ウイルス感染症の影響を受け困難な状況に陥っている
地域事業者の支援については積極的に対応しました。

また、中小企業事業サポート活動の一環として、融
資部事業支援室の創業・経営相談窓口を活用した相談
業務や、オンライン商談会を通じた販路拡大支援など、

取引先企業のライフステージに応じた本業支援に注力
しました。

外部の専門家等との連携についても、信金キャピ
タル株式会社との事業承継支援やしきん地域創生ネッ
トワーク株式会社との営業代行サービス、株式会社ラ
イトアップとの補助金申請支援サービス、パーソル
ホールディングス株式会社との副業人材マッチング支
援など、多様なニーズに対応可能な連携体制を整えて
まいりました。

これらに加え、当金庫のビジネスモデルである「定
期積金を中心とした営業活動」と「積極的かつ柔軟で
スピーディーな融資対応」を推進した結果、令和3年
度は預金残高が前期末比 281 億円増加（増加率 2.4%）
し、貸出金残高も前期末比 48 億円の増加（増加率
0.7%）となり、コア業務純益 61 億円、経常利益 64
億円、当期純利益 46 億円を計上することができまし
た。これもひとえに、地域の皆さまのご支援、ご愛顧
の賜物と深く感謝申し上げる次第でございます。

さて、迎えました令和4年度につきましては、新
型コロナウイルス感染症の影響により、縮小した経済
がコロナ前の水準に回復するには時間を要し、厳しい

状況が続くものと予想されます。こうした中、当金庫
では新しい中期経営計画である「地域とともに～地域
No.1 へ PART II～」がスタートしました。

ビジネスモデルである「定期積金を中心とした営業
活動」と「積極的かつ柔軟でスピーディーな融資対応」
の継続実施に加え、コロナ禍で影響を受ける事業者へ
の本業支援に積極的に関わり、地域とともに発展し、
地域社会やお客さまから、『最も身近で、最も頼りに
される金融機関』となることを目指し、役職員一致団
結して取り組んでまいります。

今後とも、より一層のご支援、ご協力を賜りますよ
うお願い申し上げます。

令和4年7月

理事長



目次

P 1	ごあいさつ
P 4	目次
P 5	業績トピックス
P 9	東京信用金庫の経営方針
P12	東京信用金庫 1年のあゆみ
P13	SDG sへの取組み
P15	ビジネスサポート —経営支援・創業支援—
P17	ビジネスサポート —伴走支援—
P19	お客さまネットワーク
P20	地域社会の一員として —地域貢献・社会貢献活動—
P21	お客さまサービス向上への取組み
P23	総代会
P25	商品のご案内
P27	ダイバーシティの推進
P29	働きやすい職場づくりへの取組み
P31	クラブ活動
P32	沿革
P33	店舗のご案内

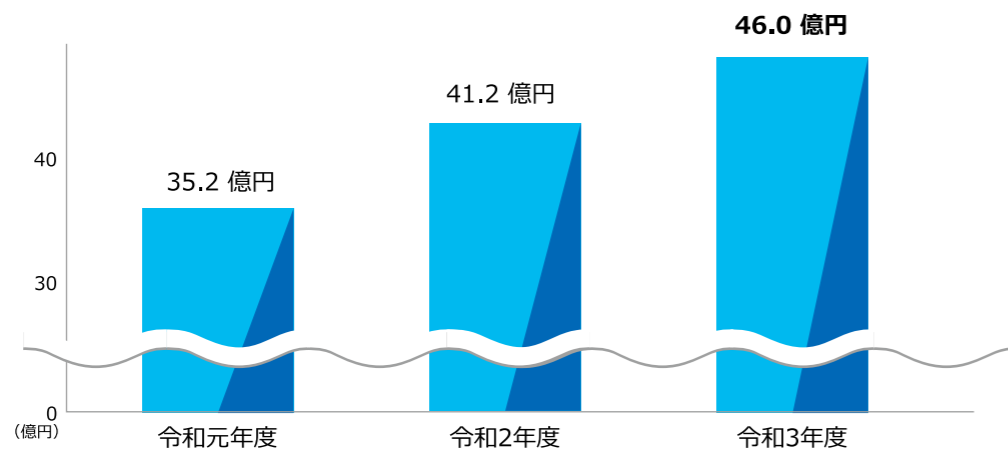
損益の状況

当期純利益は46.0億円となり、2期連続で過去最高益を更新しました

地域の皆さまの資金ニーズに積極的にお応えしたことにより貸出金残高が増加した結果、貸出金利息が増収となり、当期純利益は前期比4.7億円増益の46.0億円となり、2期連続で過去最高益を計上しました。

POINT!

■ 当期純利益の推移

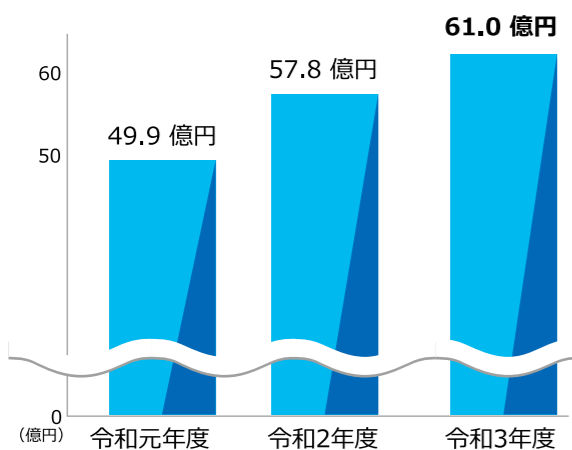


POINT!

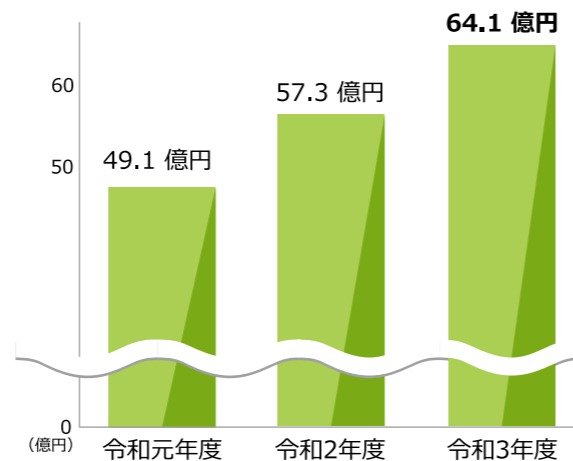
コア業務純益は12期連続で増加し、61.0億円となりました

経常利益は前期比6.8億円増益の64.1億円となりました

■ コア業務純益の推移



■ 経常利益の推移

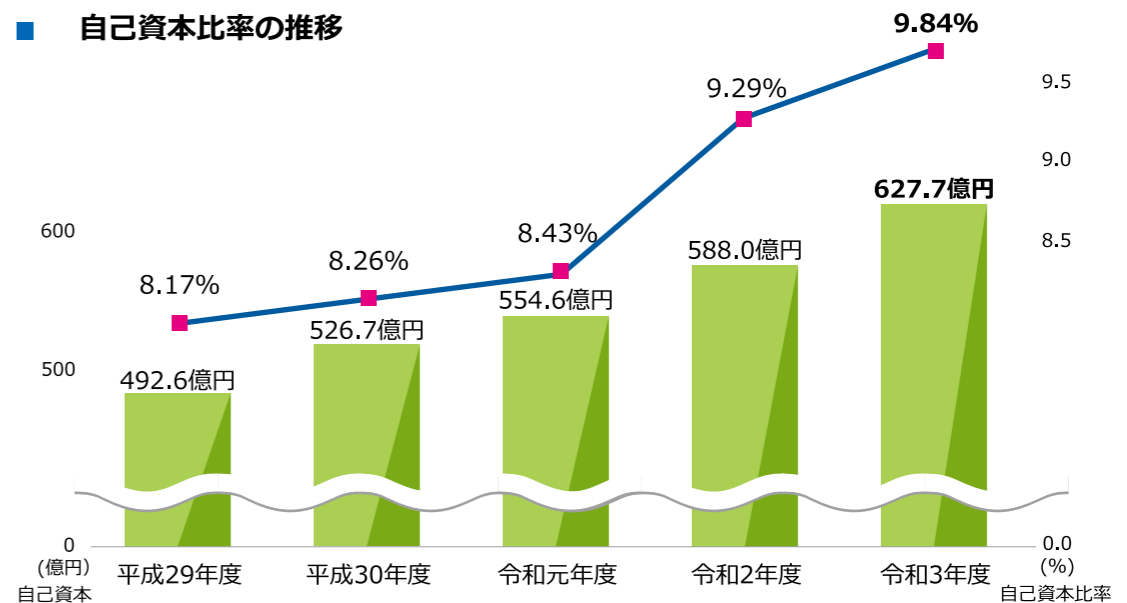


自己資本比率

自己資本比率は9.84%で、国内基準4%を大幅に上回っています

自己資本の額は、毎期の利益等の積み上げにより前年度比39.6億円増加しました。その結果、自己資本比率は前年度比0.55ポイント上昇し、9.84%となりました。自己資本比率は国内基準の4%を大幅に上回っており、経営の健全性、安全性に全く問題はございません。

■ 自己資本比率の推移



当金庫の自己資本は、優先出資等による資本支援や、劣後ローン等の負債性資本を一切受入れていない正味の自己資本です。

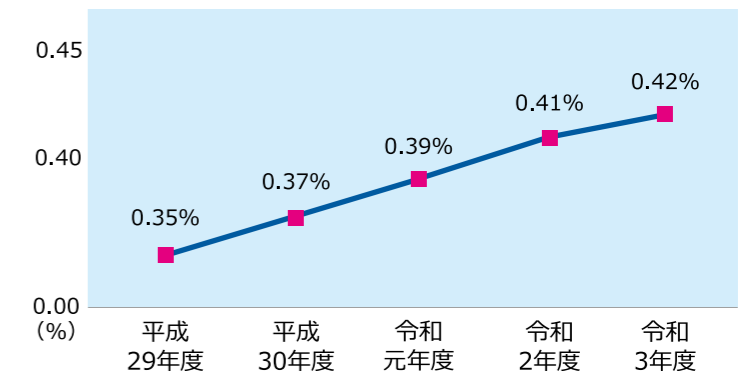
POINT!

総資金利ざや

総資金利ざやは5期連続で拡大しました

貸出金残高の増加による増収に加え、経費等の節減などにより、金融機関の収益性を示す総資金利ざやは、前年度比0.01ポイント拡大し0.42%となり、5期連続で拡大しました。

■ 総資金利ざやの推移



「総資金利ざや」とは
貸出金や有価証券の利息などからなる「資金運用利回」と、人件費や資金調達に要したコストなどからなる「資金調達原価率」の差で算出され、収益力をみる指標です。

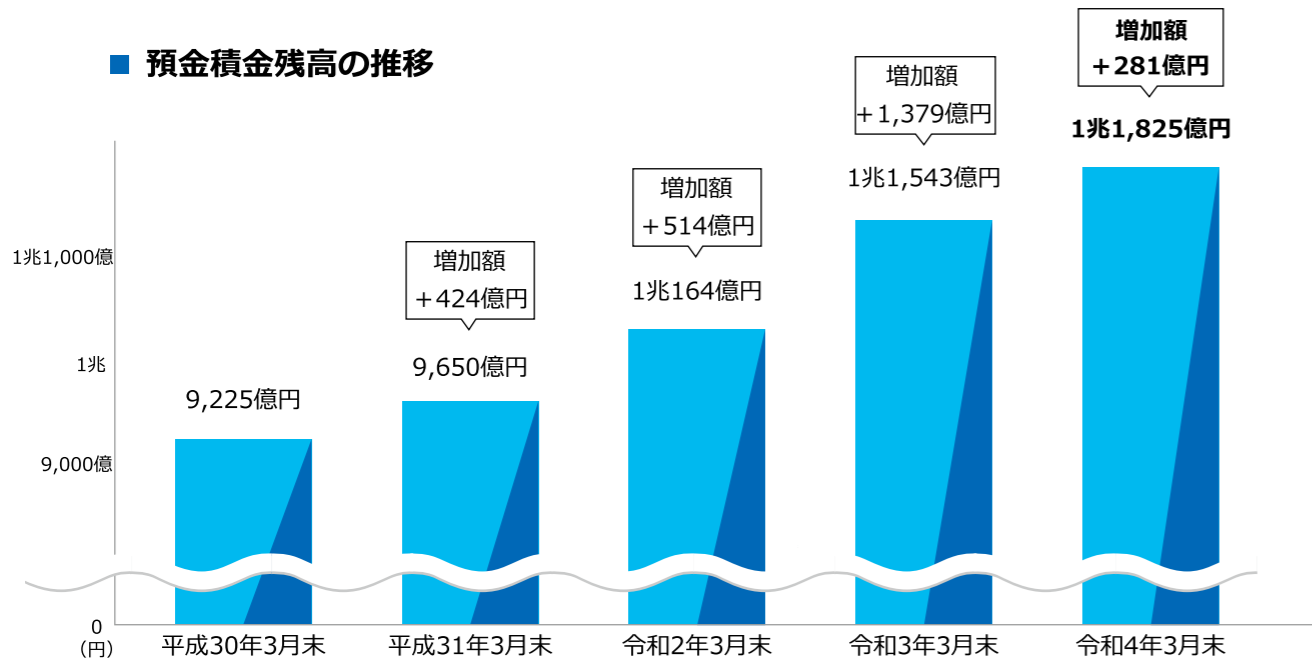
※ 業績トピックス (P5~8) の計数は単位未満切捨て表示のため、合計額や増減額等が表示した計数の計算値と一致しない場合があります。

預金積金残高

20期連続で増加し、1兆1,825億円となりました

お客さまとの長期・継続的な信頼関係を醸成するため「定期積金を中心とした営業活動」をビジネスモデルの1つとして推進した結果、預金積金残高は前期末比281億円増加し、20期連続で増加しました。

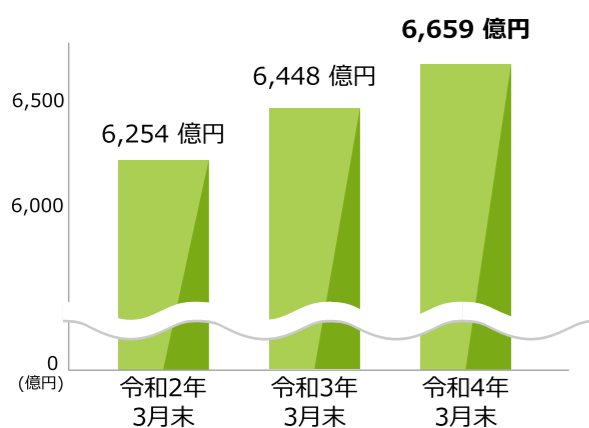
■ 預金積金残高の推移



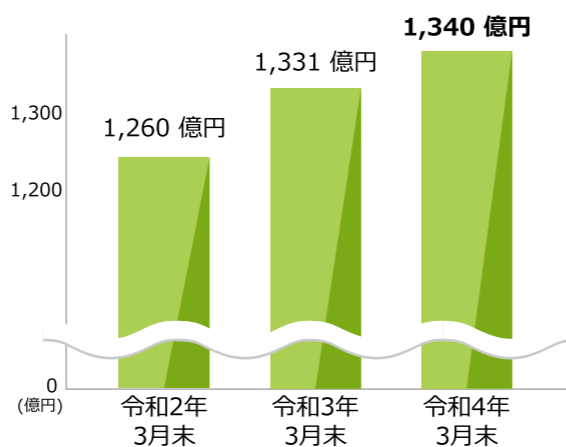
定期預金残高・定期積金契約額

お客さまの資産形成ニーズに沿った預金商品の提案とサービスの向上に努めており、定期預金残高、定期積金契約額ともに順調に増加しております。

■ 定期預金残高の推移



■ 定期積金契約額の推移



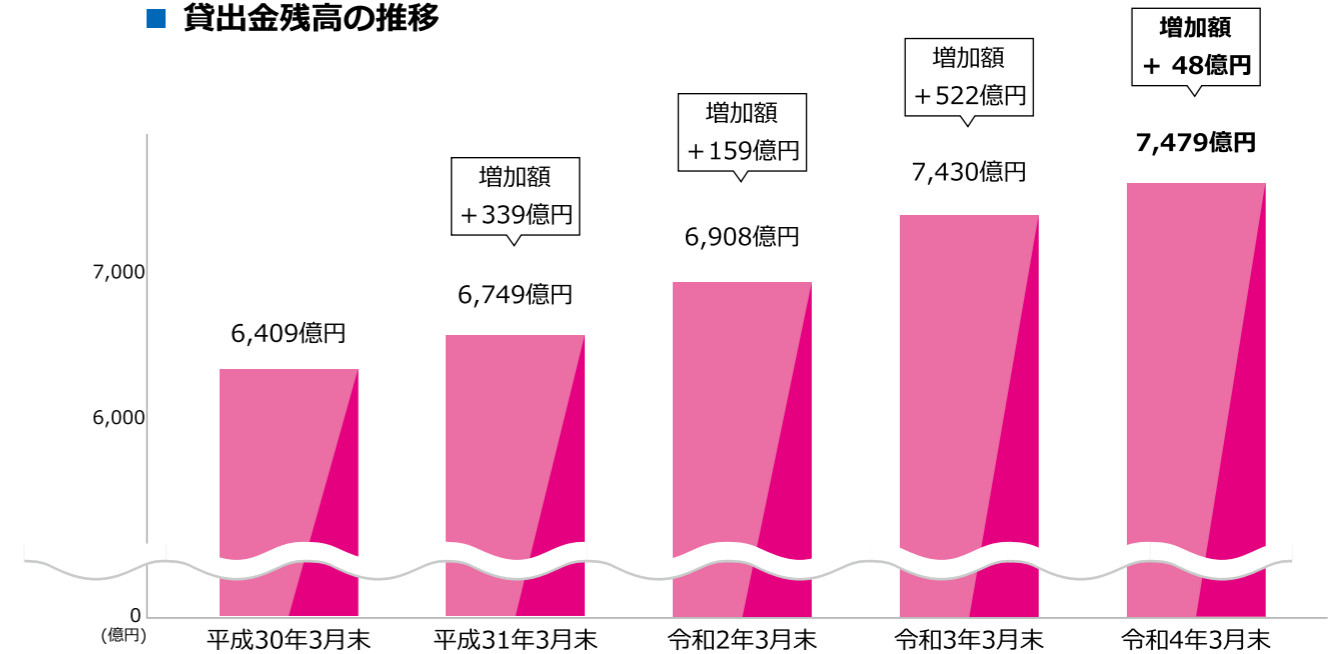
※定期預金残高は外貨を除いております。

貸出金残高

12期連続で増加し、7,479億円となりました

ビジネスモデルの1つである「積極的かつ柔軟でスピーディーな融資対応」の継続推進に加え、地域事業者のライフステージに応じた金融支援を行った結果、貸出金残高は前期末比48億円増加し、12期連続で増加しました。

■ 貸出金残高の推移

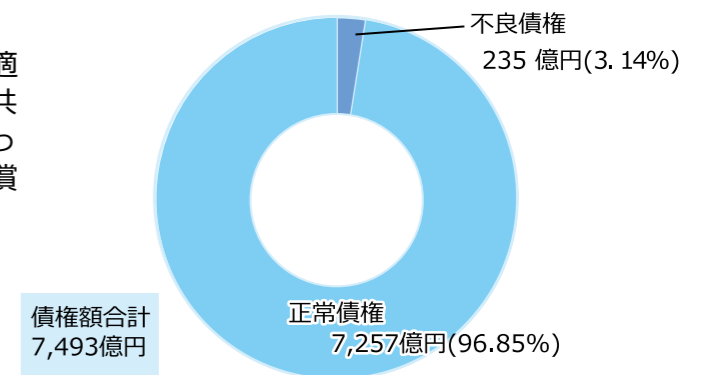


不良債権の状況

不良債権比率は2.93%(部分直接償却後)で低率となっております

■ 信用金庫法開示債権(リスク管理債権) および金融再生法開示債権の不良債権の額

お客さまが抱える課題やお悩みの解決を適切にサポートし、事業の発展や経営改善を共に進めることが貸出債権の良質化につながっており、不良債権比率は3.14%(部分直接償却後2.93%)で、低率となっております。



当金庫では部分直接償却制度を採用しておりません

部分直接償却とは、債務者区分が実質破綻先、破綻先である債権（破産更生債権及びこれらに準ずる債権）から、担保の処分可能見込額および保証による回収可能見込額を控除し、その残額を直接償却する方法です。

※業績トピックス(P5~8)の計数は単位未満切捨て表示のため、合計額や増減額等が表示した計数の計算値と一致しない場合があります。

東京信用金庫の経営理念

東京信用金庫は

"地域とともに"

歩んでまいります



東京信金

経営理念

- 国民大衆および中小企業の金融機関としての社会的責任を遂行します
- 地域社会の健全な発展と繁栄に寄与します
- 地域に信頼され親しまれる金融機関になります
- 和と創造の明るい職場づくりに努めます

四つの誓

- 皆様のお役に立ちます
- 地域の繁栄に寄与します
- 信頼される金庫になります
- 明るい職場をつくります

信用金庫の業務は、地域の事業者や住民の皆様にご会員になっていただき、お互いに助け合い、お互いに発展していくという「共存共栄」「相互扶助」の精神のもとに運営されております。

当金庫は、信用金庫の原点であるこの精神に則り、地域社会・経済そして地域の皆様の発展のため、様々な金融サービスを提供するとともに、地域社会の一員として多面的な活動を行っております。

シンボルマーク



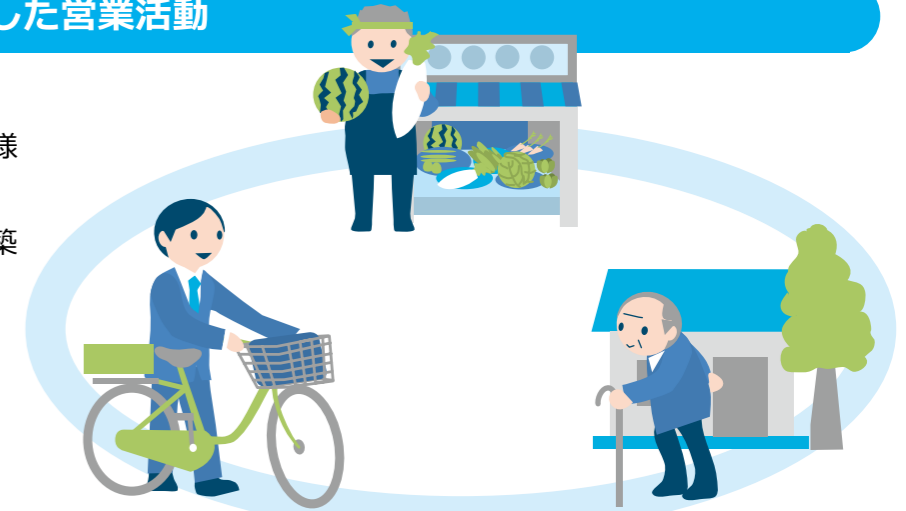
図案は、東京信用金庫をイニシアルの「T」で表わし、これを、会員、役職員「TS」がしっかりと支え、地域の皆様とともに円満に発展していくことを願ってまろく象形したものです。

東京信用金庫のビジネスモデル

当金庫は、「定期積金を中心とした営業活動」と「積極的かつ柔軟でスピーディーな融資対応」という2つのビジネスモデルを掲げ、業務を推進しております。

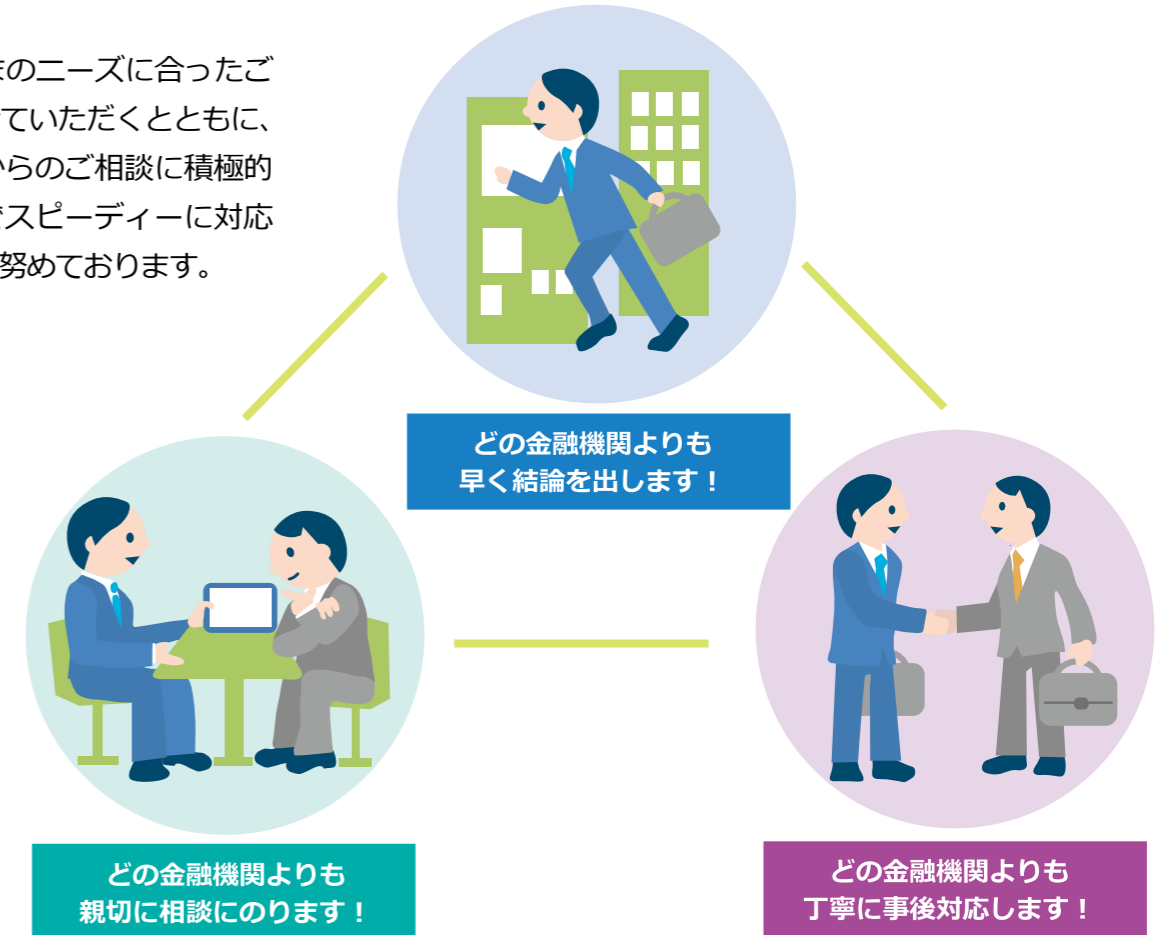
定期積金を中心とした営業活動

定期積金の集金を通じて、様々な情報を取り交わすことで、お客さまと確かな信頼関係を築くことを大切にしております。



積極的かつ柔軟でスピーディーな融資対応

お客さまのニーズに合ったご提案をさせていただくとともに、お客さまからのご相談に積極的かつ柔軟でスピーディーに対応することに努めております。



中期経営計画

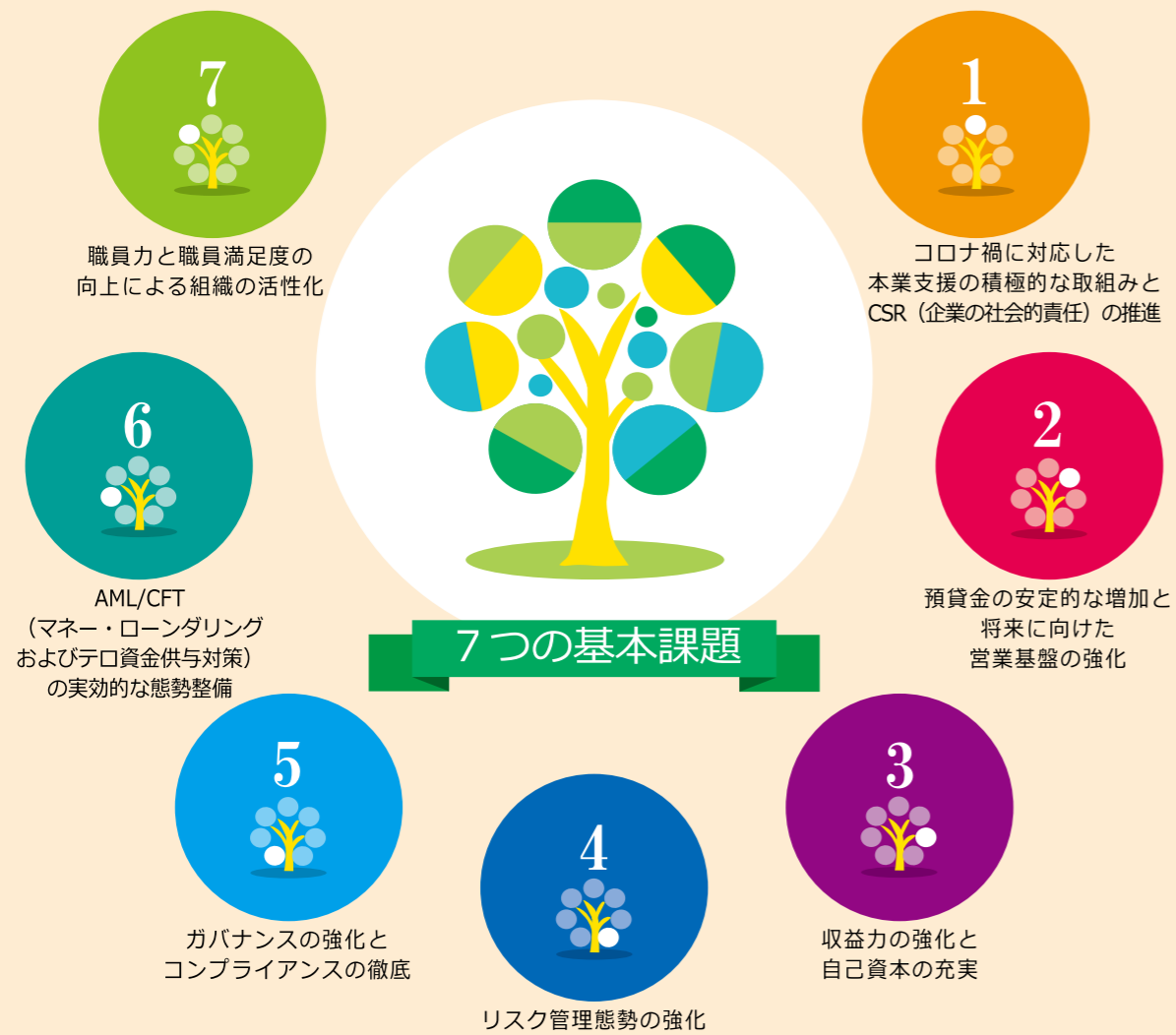
令和4年4月、第14次中期経営計画「地域とともに ～地域No.1へ PART II～」がスタートしました。本計画では、コンプライアンスに徹した業務運営と信用金庫の本業である預金・貸出金を重視するという基本方針を継続し、本計画で掲げる7つの基本課題に取り組んでまいります。

令和4年4月～令和7年3月

地域とともに

～地域No.1へ PART II～

最も身近で、最も頼りにされる金融機関を目指して



東京信用金庫とSDGs

当金庫は、「最も身近で、最も頼りにされる金融機関」を目指して、地域社会の一員として、地域への貢献活動に積極的に取り組んでおります。今後も当金庫の事業活動を通じて、地域社会およびSDGsに貢献できるよう、一層尽力してまいります。



SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」です。

「誰ひとり取り残さない」という基本理念のもと、2030年までに達成を目指す世界共通の目標として、17のゴールと169のターゲットが定められています。この目標達成に向けて、政府だけでなく、自治体や企業、諸団体、個人一人ひとりに役割があり、それぞれが協力・連携することが求められています。

東京信用金庫のSDGsへの取り組み

地域経済のために



- ・コロナ禍の影響を受ける地域事業者への支援
- ・積極的かつ柔軟でスピーディーな融資対応
- ・定期積金を中心とした営業活動
- ・創業相談・経営相談窓口の設置
- ・子育て応援商品の取扱い
- ・地方公共団体や外部専門機関との連携による企業支援
- ・年金・法律・税務無料相談会の開催

地域社会のために



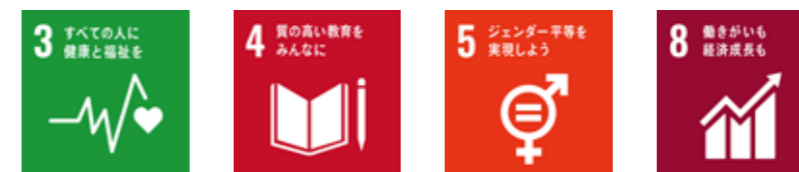
- ・全店舗にAEDを配置
- ・日本大学への寄付講座
- ・預金口座等の旧姓の名義使用対応
- ・筆談ボード、コミュニケーションボードの設置
- ・豊島区との「帰宅困難者連携協力に関する協定」の締結
- ・マナー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策の徹底
- ・振り込め詐欺等、特殊詐欺被害未然防止活動の実施
- ・赤十字献血活動への協力

地域環境のために



- ・エコカー・エコ住宅を対象とした融資の金利優遇制度の実施
- ・信用金庫業界の「環境自主行動計画」に基づく数値目標に向けた、節電など省エネルギーへの継続的な取り組み
- ・クールビズの実施
- ・WEB完結型ローン・東京ネット定期による紙資源節約

職員満足度向上のために



- ・金庫内クラブ活動
- ・土曜自主講座（フリーゼミ）の実施
- ・女性活躍推進法に基づく事業主行動計画の推進
- ・豊島区ワーク・ライフ・バランス推進認定企業
- ・職員の資格取得支援

ビジネスサポート —経営支援・創業支援—

東京信用金庫は、事業者の皆さまの資金ニーズにお応えするとともに、事業運営や経営に関するあらゆる課題の解決に向けて全力でサポートしております。

創業期

- 起業・創業に関するご相談
(創業計画書作成支援等)
- 創業資金のご相談
- 創業セミナー等の実施

など



オンライン創業セミナー

としまNPO推進協議会との連携で、創業支援セミナーを開催し、当金庫の職員も講師を務めました。

成熟期・継承期

- 労働生産性向上のご相談
(工程管理、人材教育等)
- 事業承継のご相談
(事業承継計画書作成支援等)
- 事業譲渡・M&Aに関するご相談

など



事業承継・専門家派遣

事業承継を検討する事業先と当金庫担当者を交えて東京都事業による外部専門家を迎え、提案や意見交換が行われ、事業承継の実現に向けた支援を行いました。

成長期

- 各種課題解決に関するご相談
(資金繰り・経営改善、補助金申請等)
- 経営全般のご相談
(売上・販路拡大、収益改善等)
- 事業計画書作成支援

など



事業支援室

「事業支援室」は、中小企業診断士の有資格者が在籍しております。事業運営・経営に関するあらゆる外部専門家と連携し、疑問・ご相談にお応えします。お気軽にご利用ください。

創業相談・経営相談窓口

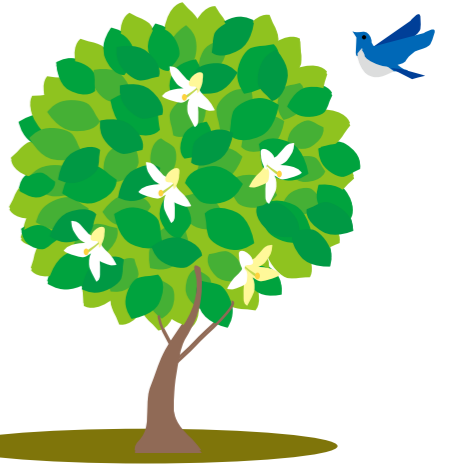
電話番号 0120-505-455

受付時間 9:00~17:00 (土曜・日曜・祝日を除く)

東京信金 創業相談

ビジネスサポート ー伴走支援ー

東京信用金庫は、事業運営・経営に関するあらゆる課題に、経営者として
向き合い、公的支援機関や外部専門機関等と連携し、課題解決に向
けた伴走支援に取り組んでいます。



東京信用金庫



東京信
金

お客さまの経営課題解決へ

経営改善
支援

事業承継
M&A支援

創業支援

ビジネス
マッチング

資金調達
ABL支援

補助金
申請支援

知財活用
支援

販路開拓
支援

人材確保
支援

連携

公的支援機関

豊島区、板橋区、練馬区、
新宿区、戸田市 他

としまビジネスサポートセンター

板橋区・練馬区産業振興公社

東京都中小企業振興公社

中小企業基盤整備機構

中小企業庁

板橋区立企業活性化センター

東京商工会議所

東京都・埼玉県よろず支援拠点

中小企業大学校東京校

特許庁

外部専門機関等

東京都中小企業診断士協会

東京都行政書士会

東京税理士会

信金中央金庫

信金キャピタル(株)

TKC城北東京会

その他 民間企業・団体等

お客さま

お客さま ネットワーク

お客さまネットワーク

喜楽会

■ レインボー・ツアー 喜楽会やすらぎの旅

当金庫で年金をお受取りのお客さまが会員となる「喜楽会」では、毎年、旅行やお笑い寄席を開催しております。



ホテルロビーで半澤理事長がお客さまをお出迎え
(平成31年4月)



壇上で挨拶する半澤理事長 (平成31年4月)

東信会

各営業店のお客さまにより組織・運営される東信会では、お客さま同士の交流を図り、親睦を深める場として様々なイベントなどが開催されております。



東信会新年会 (本店営業部・令和2年1月)

青経クラブ (昭和56年7月より活動)

当金庫お取引先経営者の会で、定期的に行われる例会に加え、産業視察や講演会などを行っております。約90名の会員の方が、業界情報や経営情報を交換するなど、相互の交流と連携を深めております。

東京信金ゴルフ連盟

約800名の会員による東京信金ゴルフ連盟では、年に1回、「全店優勝者大会」を開催しております。

ヨーガ教室

専門の講師による指導を受け、およそ800名の会員の皆さまが、健康の維持・増進を目的に、活動されております。

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント等の開催を控えております。

地域貢献 社会貢献活動

地域社会の一員として - 地域貢献・社会貢献活動 -

次世代育成・地域の安全への取り組み

■ 東京都信用金庫協会主催 日本大学寄付講座

信用金庫のイメージアップと、若年層向けの金融教育、人材確保に繋げる取組みとして、寄付講座がオンラインで開催され、当金庫職員も講師を務めました。



■ いたばし子ども見守り隊

志村支店では、長年にわたり、地元小学校の児童たちが安全に通学できるよう、毎朝、職員が見守り活動を行っています。

特殊詐欺未然防止への取り組み

振り込め詐欺撲滅キャンペーンの実施や警察との連携によるお客さま対応に努め、特殊詐欺を未然に防止した功績により、感謝状を授与されました。



特殊詐欺未然防止による感謝状(板橋支店)

献血活動

豊島法人会による献血活動に当金庫も協力しており、平成21年度から延べ1,119名の役職員が献血しました。また、池袋駅前にて職員が献血への協力を呼びかけました。



職員による献血協力の呼び掛け

地域社会の一員として
お客さまネットワーク

お客さまサービス向上への取り組み

安心してご利用いただくために

■ 感染予防対策の徹底

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、職員のマスク着用、アクリルパネルの設置、お客さま同士の待合間隔確保など、お客さまの安心安全を第一にした対応に努めております。



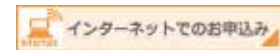
ロビーに感染対策を兼ねたミニポスターを設置

■ ご来店不要のサービス・商品の充実

住宅ローンWEB受付

個人のお客さま向け

HPから住宅ローンに関するご相談や仮審査をご申請いただけます。



令和4年3月提供開始

※掲載している商品パンフレットは販売当時のものであり、現在の商品概要と異なる場合がございます。

WEB完結型ローン

個人のお客さま向け

お申込みからご契約までWEB上で手続きいただけます。



■ バリアフリーの推進

多様なお客さまのニーズにお応えできるよう、各種ツールをご用意しております。



車いす用駐車場（新座支店）



みんなのトイレ（土支田支店）

その他

- ・耳マークの掲示
- ・窓口への筆談ボードとコミュニケーションボードの設置

など

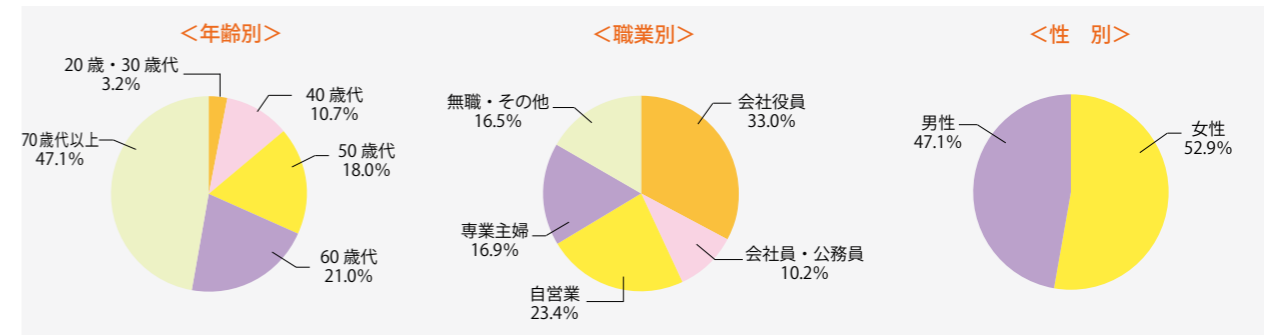
お客さま満足度アンケート調査結果

お客さまのご意見、ご要望を金庫の業務運営に反映していくため、「お客さま満足度アンケート調査」を実施しており、今回も大勢のお客さまのご協力により、数多くの貴重なご意見を頂戴いたしました。

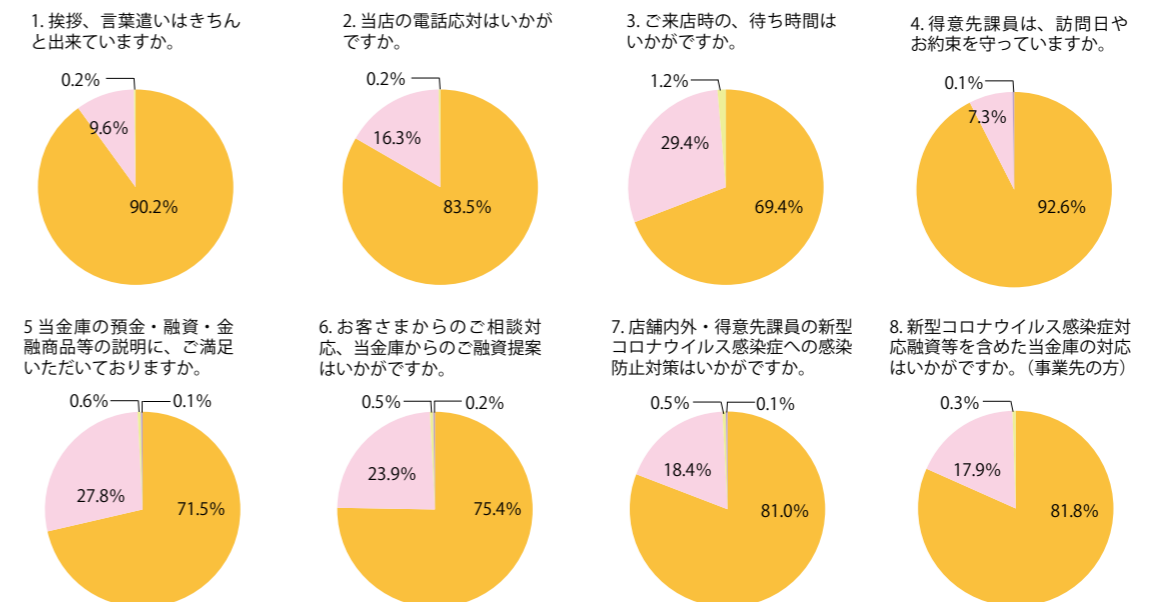
今回の調査結果を分析・検討のうえ、接客マナーの向上、良質なサービスの提供などお客さま満足度・利便性の向上に努め、地域の皆さまが「ご来店しやすい店舗づくり」「ご相談しやすい環境づくり」に取り組んでまいります。

<アンケート調査結果>

- アンケート調査の期間 令和4年2月1日(火)～令和4年3月31日(木)
- アンケート配付先数 1,500 先
- アンケート回答先数 1,405 先 (回答率 93.7%)
- ご回答者の属性



5. アンケート結果



「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」および「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を敷いております。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

なお、令和3年度に当金庫において、新規に無保証で融資をした件数は131件、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は2.01%、保証契約を解除した件数は52件です。また、当金庫をメイン金融機関としているお取引先からの同ガイドラインに基づく保証債務整理のお申し出はございませんでした。

総代会

総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を尊重し、経営に反映させる協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では、会員数が大変多く、総会の開催は事実上極めて困難です。信用金庫法では、総会に代えて総代会を設けることが認められております（信用金庫法第49条第1項）。そこで、当金庫でも、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、剰余金処分案の承認、定款の変更、理事・監事の選任等重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に加えて、日常の事業活動を通じて、総代や会員・お客さまとのコミュニケーションを大切に、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

なお、総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せください。

総代候補者選考基準

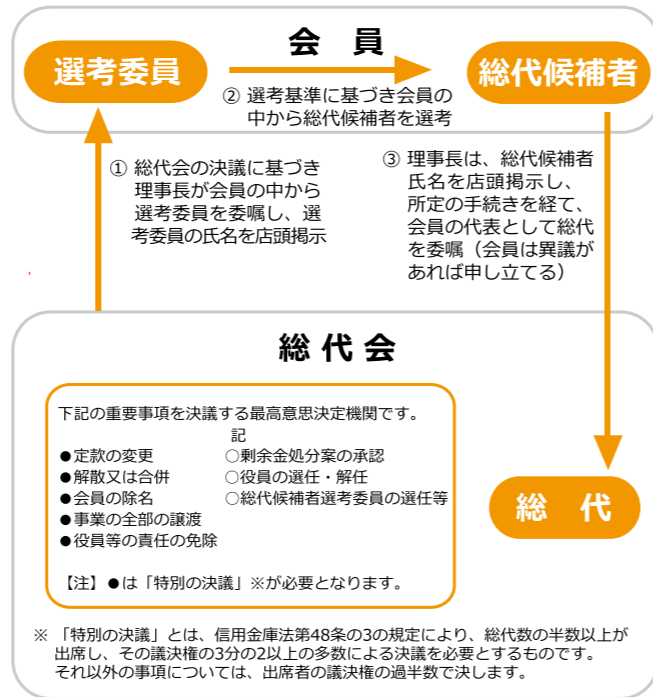
次の要件を備えている方

- 資格要件
 - 当金庫の会員であること
- 適格要件
 - 会員の代表として、会員の意見を反映することのできる方
 - 人格・識見に秀れ、公平公正な判断ができる方
 - 地域における信望が厚く、人縁関係が深い方
 - 当金庫の理念・使命をよく理解し、その発展に貢献していただける方

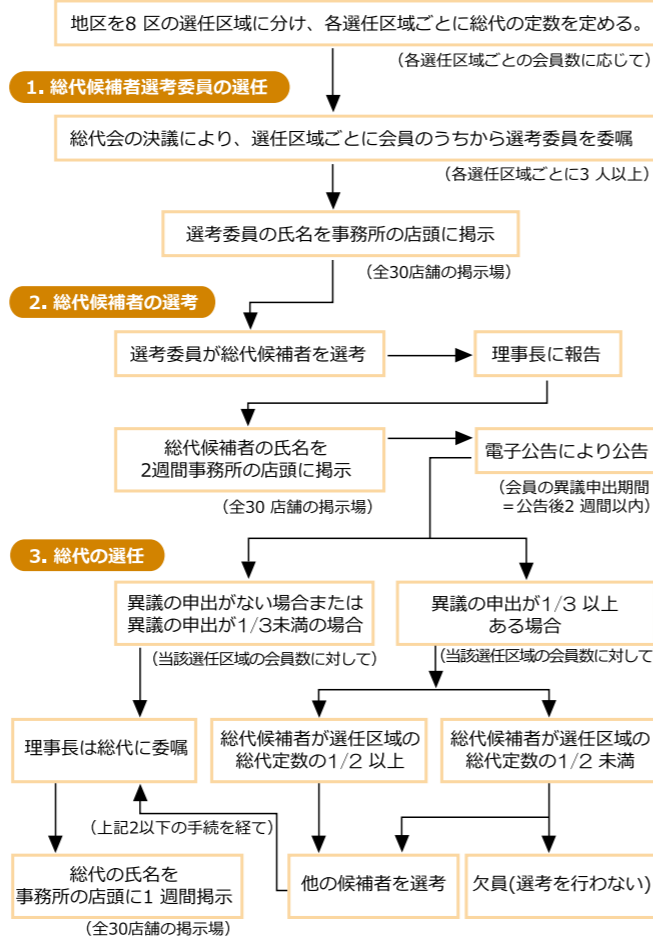


総代会の仕組み

《総代会は、会員一人ひとりの意見を適正に反映させるための開かれた制度です》



総代が選任されるまでの手続



総代とその選任方法

(1) 総代の任期・定数（定款に定めております）

- 総代の任期は3年で、総代の定数は120名以上150名以内です。
- 総代の選任区域は、当金庫の地区を下記のとおり8区に分けております。
- 各選任区域ごとの総代定数は、選任区域の会員数に応じて定めております。

《総代選任区域》

(令和4年3月31日現在)

区	市・区・町	会員数	区	市・区・町	会員数
1区	豊島区	4,652名	7区	西東京市、東久留米市、清瀬市、小平市、東村山市、武蔵野市、三鷹市、小金井市、東大和市、国分寺市、調布市、狛江市、新座市、富士見市、所沢市、ひじみ野市、川越市、狭山市、入間郡三芳町	3,493名
2区	新宿区	5,065名			
3区	板橋区	7,192名			
4区	練馬区	6,416名			
5区	中野区、渋谷区、目黒区、杉並区、世田谷区、大田区、品川区	3,999名	8区	戸田市、朝霞市、和光市、志木市、川口市、蕨市、さいたま市、越谷市	5,107名
6区	北区、文京区、荒川区、台東区、足立区、墨田区、千代田区、中央区、港区、江東区、江戸川区、葛飾区	3,191名			
会員数合計					39,115名

(2) 総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。

そこで総代の選任方法については、信用金庫法、定款、ならびに総代候補者選考基準に基づき、左記の「総代が選任されるまでの手続」を経て選任しております。

総代の氏名等

令和4年7月3日現在（敬称略 五十音順）

選任区域	現定数	現在数	氏名	選任区域	現定数	現在数	氏名
1区	18名	18名	足立菊保⑤ 市川弥恵子④ 岩崎恵弘④ 大石 正② 大島宏子⑤ 後藤次仁⑩ 小宮山恒敏① 佐々木 由② 神保 博⑩ 高村光一⑨ 武田 哲① 中野正人② 服部洋司⑨ 福田浩志③ 南山幸弘③ 村中秀明⑨ 山脇正隆⑥ 吉澤孝之④	2区	19名	19名	青木竹宏⑦ 安藤邦廣⑧ 池田生治② 伊野尾信夫⑤ 遠藤仁久① 大橋直人② 尾樟直次⑩ 梶谷二郎⑩ 菊地正和① 小林義明⑥ 篠田明男② 長友美恵子⑥ 西澤照子⑤ 鎌信泰行① 羽場 孝⑨ 藤田 恵③ 町田至佑② 丸山博史② 森下信太郎⑥
3区	28名	28名	浅野竹司② 池田 昇⑤ 石井幸雄⑤ 磯田聖規③ 神崎美津子⑤ 北原聡彦① 小泉雅一⑤ 白石蓮三⑦ 鈴木隆夫③ 砂永篤志⑧ 高畑紀雄⑦ 竹上貞男⑩ 長江洋介④ 成毛義光⑨ 野口 弘⑨ 蓮沼藤夫① 長谷川孝一⑤ 原田曠暉⑩ 樋口 茂⑤ 平野信之① 福田隆男⑦ 船橋昌子① 眞壁史朗⑦ 松野榮仁⑤ 松原新一① 宮嶋正邦① 宮本照美⑤ 村田昭浩④	4区	25名	25名	五十嵐力男⑤ 池田正蔵⑩ 泉田忠俊① 今田 哲⑦ 薄井 正③ 大草克之① 小澤英雄① 江川富子⑤ 榎本幸衛④ 大庭陽一③ 大山 博⑩ 神田孝一④ 小山照雄⑤ 関口武司③ 高梨栄作⑦ 竹重敏昌① 田坂裕章③ 田中一成⑤ 中川正喜⑤ 牧野雅之⑦ 松井貞夫⑦ 松江 泰① 松戸葉子③ 三津橋洋行① 米田 務⑦
5区	15名	15名	網蔵卓爾③ 井上 仁⑩ 今宮達三③ 大野壽一⑥ 大橋伸光② 各務 肇④ 鍵市佳克① 木村雅之⑧ 穴戸保之③ 角田龍郎① 増田敏政② 松谷孝征⑥ 矢島廣保① 山本正明⑩ 吉原二郎①	6区	12名	12名	相川知恵子⑤ 大槻京子② 奥井基也④ 片桐富士子⑥ 雙沼誠一⑤ 島田幸勇⑩ 関 榮一① 田村康博⑩ 椿 貴喜⑩ 早川 巖⑤ 林 英彦④ 松倉久幸⑩
7区	13名	13名	荒引玄三男④ 市川建也① 尾保健一⑦ 長田之孝⑩ 木下勝男① 熊倉 徹① 小菅敏朗⑥ 塩月藤太郎⑨ 菅原廣吉⑥ 高橋 大④ 並木良成② 野田昌宏① 平山隆則①	8区	20名	20名	磯島栄一① 磯部勝毅⑥ 内村秀和① 浦田秀明⑤ 大貫正男⑧ 奥墨元治⑩ 風間 健① 川井二三男⑤ 小泉正之⑨ 高 正純③ 小山 進⑥ 佐伯鋼兵② 島 慶雄⑥ 嶋澤 徹① 高柳龍男⑥ 田中恵一④ 野田芳雄② 丸山増夫⑦ 本橋健一② 六本木義秀③
			合計	150名	150名		

※1 お名前掲載につきましては、個人情報保護の観点から、ご承諾をいただいております。
※2 氏名の後の数字は総代への就任回数です。

《総代の属性別構成比》

職業別	法人・法人代表者 90.7%、個人事業主 9.3%
年代別	70代以上 66.7%、60代 17.3%、50代 14.0%、40代 2.0%
業種別	不動産業 26.0%、卸・小売業 22.7%、建設業 10.0%、製造業 9.3%、その他 32.0%

第67期通常総代会の決議事項等

令和4年6月27日に開催された第67期通常総代会において、次の事項が付議され、それぞれ原案どおり承認可決されました。

① 報告事項

令和4年3月31日現在「貸借対照表」、
第67期〔令和3年4月1日から令和4年3月31日まで〕「損益計算書」
および「業務報告」の内容報告の件

② 決議事項

第1号議案 第67期「剰余金処分案」承認の件
第2号議案 会員の法定脱退（除名）に関する件
第3号議案 理事1名選任の件
第4号議案 退任理事に対する退職慰労金贈呈の件



預金商品

懸賞金付定期預金

最高10万円の懸賞金が当たるチャンス！
夏・冬通算15回以上の販売実績のある人気の定期預金

年金 金利上乗せ定期預金

新規申込みの方もOK!

【年金】金利上乗せ定期預金 たのしみ tanoshimi

当金庫で公的年金のお受け取りをされている方だけの特別定期預金

100万円まで 店頭表示金利にプラス 年0.30%

900万円まで 店頭表示金利にプラス 年0.06%

金利上乗せ商品

当金庫で年金をお受け取りのお客さま限定の定期預金

運転経歴証明書所有者専用定期預金

運転経歴証明書所有者専用

定期預金

スーパー定期預金(1型・2型)店頭表示金利にプラス 年0.05%

運転免許証を自主返納された方だけのお得な定期預金

金利上乗せ商品

運転免許を自主返納されたお客さま限定の定期預金

相続専用定期預金

お近くの東京信用金庫にご相談ください。

相続専用定期預金 相続専用大口定期預金

大切な方の思い 大切にお預かりします

店頭表示金利にプラス 年0.05%

100万円以上 相続金額内

金利上乗せ商品

相続で受け取られた大切なご預金を特別金利でお預かりする定期預金

東京ネット定期

インターネットバンキング

東京ネット定期

自宅でらくらく定期預金!

インターネットバンキングご契約のお客さま限定の定期預金

3か月 6か月 1年 年0.025%

金利上乗せ商品

融資商品

用途に合わせて、ご利用いただける各種ローン ネットでお申込みOK! (一部商品に限ります)

家計の応援。東京信金の住宅ローン

変動金利型 金利を大幅に割引しました。

年0.975% 最大1.70%割引

3年 年1.15% 5年 年1.40% 10年 年1.70%

東京信金の保証付リフォームローン

年1.105% ~ 年3.355%

取引内容により当金庫基準金利から最大2.25%割引

大切なお子様の教育資金・ご自身のスキルアップを応援させていただきます!

東京信金の教育ローン

年2.13% ~ 年2.98%

東京信金のカーライフプラン

マイカー購入、環境保全、福祉を応援

年1.00% ~ 年3.28%

東京信金の新型コロナ対応

生活応援ローン

年4.0%

WEB完結型 WEBフリーローン

インターネットで申込みから契約手続きまで完了!

子育て応援商品

子育て応援定期積金「夢」

子育て応援定期積金

お子さまの人数により金利上乗せ特典のある定期積金

店頭表示金利にプラス 年0.01% (お子さまが1人の場合)

店頭表示金利にプラス 年0.06% (お子さまが2人の場合)

店頭表示金利にプラス 年0.11% (お子さまが3人以上の場合)

金利上乗せ商品

子育て応援ローン

固定金利 年1.38%

出産・子育て・教育に関する費用を対象にしたローン

固定金利

※掲載している商品パンフレットは販売当時のものであり、現在の商品概要と異なる場合がございます。現在の取扱商品や商品詳細については、東京信用金庫ホームページをご覧ください。

ダイバーシティの推進

次世代育成支援対策推進法・女性活躍推進法に基づく事業主行動計画

女性が管理職として活躍でき、仕事と生活の調和が図りやすい雇用環境の整備に努めるとともに、次代の社会を担う子どもが健やかに育つ環境の整備を図るため、次のような行動計画を策定し、目標達成に向けて取り組んでおります。

1. 計画期間 令和4年4月1日～令和7年3月31日

2. 目標および取組内容

目標1 女性職員の職域の拡大、および管理職(店課長以上)に占める女性割合の向上

数値目標 女性管理職比率を18%以上にする
取組内容 令和4年4月～・ジョブローテーションの活性化
令和4年5月～・総合職へのコース転換推奨
・東信フリーゼミへの参加奨励



目標2 残業時間の短縮

数値目標 全職員(管理監督者・嘱託含む)の1ヵ月当たりの平均残業時間を14時間以下とする
取組内容 令和4年4月～・適正な労働時間管理、労働時間把握の徹底
・定時退庫日の励行
毎年8月 ・早帰りの推奨

目標3 育児休業者のキャリアアップ、スムーズな職場復帰のフォローアップ

取組内容 令和4年5月～・育児休業者への昇格試験、通信講座、検定試験の案内
・金庫の情報の提供
令和4年10月～・子育てをしながら働く人のためのQ&Aの改定

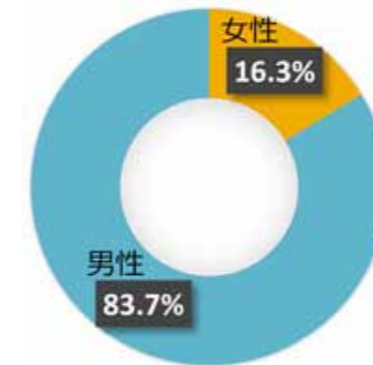


目標4 年次有給休暇の取得促進

取組内容 令和4年6月～・連続休暇の取得状況の定期的な確認
令和4年10月～・有給休暇の取得状況に応じた声掛け

3. 女性活躍に関する状況（令和4年3月末現在）

管理職に占める女性労働者の割合



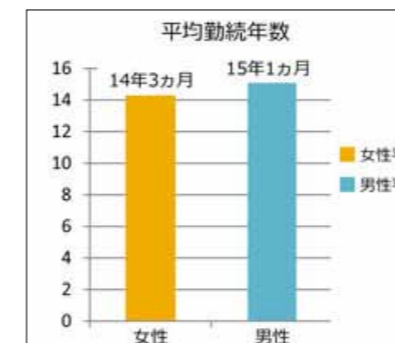
管理職（店課長以上）に占める女性の割合は16.3%です。

採用した労働者に占める女性労働者の割合



令和3年度入庫の新入職員38名のうち女性は18名、割合は47.4%です。

男女の平均勤続年数の差異



平均勤続年数は女性が14年3ヵ月、男性が15年1ヵ月で、男女で勤続年数に大きな差はありません。

労働者の1ヵ月当たりの平均残業時間

時間外勤務の対象となる職員の、令和3年度の1ヵ月当たりの平均残業時間は10時間でした。



注目！

としまテレビでワーク・ライフ・バランスの取組みをPR

令和4年3月3日（木）、地域のケーブルテレビ局「としまテレビ」の豊島区広報番組「としま情報スクエア」に金庫職員（写真中央）が出演し、ワーク・ライフ・バランス（WLB）の取組みをPRしました。

当金庫は、平成23年から豊島区の「WLB推進企業」として認定を受けており、今後も、より働きやすい職場環境となるよう、WLBの推進に努めてまいります。

なお、番組はYouTubeでご覧いただけます。



働きやすい 職場づくりへの 取組み



人材育成

■ 新入職員研修

令和4年4月1日、34名の新入職員が金庫職員としての第一歩を踏み出しました。

外部講師による講義を含めた入庫研修を終え、営業店に配属されました。配属後、人事部のサポートを受けながら、先輩職員による指導のもと、マンツーマンで基礎的な実務スキルを習得します。



入庫研修

■ 多層別・職種別研修

自己啓発を通じて地域の皆さまの期待に応えられる職員の育成に注力しております。

また、個々の職員のスキルアップを図るため、OJT（職場内研修）を通じて業務を指導する体制を整備しております。

中でも、「東信フリーゼミ」は、年間を通して月1回土曜日に開催され、決算分析や具体的事例の研究など、融資実務に即した講義を行っております。若手融資課職員に限らず、中堅層や融資経験のない職員も受講しております。

令和4年度開催分を含め、平成18年から延べ550名の職員が受講し、実務能力の向上につながっています。

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、「東信フリーゼミ」の開講を控えましたが、令和4年度はオンラインにて開講しております。



顧客対応に関するオンライン研修



東信フリーゼミ講義

■ 実践型研修

あらゆる顧客ニーズに対応できる職員の育成のため、入庫年度別、役職別、担当業務別に研修を実施しております。

平成18年7月より実施してきた集合開拓研修は、令和4年6月現在で合計40回実施、延べ374名の職員が参加しております。

営業活動の基礎となる開拓業務を通じ、職員の「目利き力」や「課題解決能力」の向上につなげております。

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、「集合開拓研修」の実施は控えております。

60歳以上の職員の「上級ライン管理職コース」

豊富な経験や能力のあるシニア世代の職員が活躍できるよう、60歳以上の職員を部長や支店長に登用する制度を導入しております。



志木支店長

専門性を活かした職員の配置

本部事業支援室には、中小企業診断士の有資格者が複数在籍しており、多様化・専門化するお客さまのニーズにお応えするため、より高い専門性が発揮できる体制を整えております。



事業支援室（融資部）

その他の取組み

■ ストレスチェック制度

当金庫では全職員を対象に「ストレスチェック」を実施しております。メンタルヘルスケアを図り、働きやすい職場づくりに努めております。

■ 育児・介護に伴う休暇制度

育児に伴う休暇制度は原則子どもが満2歳まで、介護に伴う休暇は通算1年取得でき、ワーク・ライフ・バランスに配慮した体制を整えております。

クラブ活動

クラブ活動



サッカー部

東京信用金庫サッカー部は、若手職員が集まり結成された部活動です。東京都信用金庫健康保険組合が主催するサッカー大会において着実に実績を残しています。



テニス部

初心者からベテランまで、テニスに興味のある人なら誰でも参加できるフレンドリーなクラブです。信金けんぽテニス大会の女子ダブルス部門で連続優勝の実績があります。



野球部

長い伝統を誇る野球部は、平成 29 年度の東京都信用金庫野球大会第 2 部で見事優勝しました。今年度は第 1 部での優勝を目指し、ハイレベルな環境で熱戦を繰り広げております。



卓球部

若手からベテランまで一緒になって汗を流し、楽しく練習しています。東京都信用金庫健康保険組合主催の大会に出場し、健闘しています。



※令和 3 年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、活動を控えております。

沿革

沿革

東京信用金庫は次の三金庫が昭和31年1月1日合併し創立しました。

- (1) 東京山手信用金庫 (旧落合信用組合、旧豊島信用組合、旧京西信用組合が昭和25年11月1日合併)
- (2) 京北信用金庫 (旧豊島長崎信用組合 昭和5年3月22日設立)
- (3) 板橋信用金庫 (旧板橋信用組合 大正11年4月17日設立)

昭和

- 31年 6月 志村坂下出張所開設
- 36年 6月 預金量 100 億円達成
- 37年 11月 中村橋支店開設
- 40年 6月 日本銀行と取引開始
- 43年 9月 下井草支店開設
- 45年 11月 志木支店開設
- 46年 9月 預金量 1,000 億円達成
- 47年 3月 田無支店開設
- 48年 5月 蕨支店開設
- 48年 10月 日本橋支店開設
- 49年 9月 新本店開店・事務センター開設
- 50年 5月 自営オンライン開始
- 50年 7月 東長崎支店開設
- 51年 12月 預金量 2,000 億円達成
- 57年 6月 理事長に吉橋鐸美就任
- 58年 12月 上板橋支店開設
- 60年 11月 練馬支店開設
- 61年 6月 預金量 3,000 億円達成
- 61年 7月 理事長に清二彦就任
- 61年 11月 大泉支店開設
- 63年 10月 朝霞支店開設

- 21年 12月 預金量 7,000 億円達成
- 24年 3月 椎名町支店「アイテラス落合南長崎出張所」開設
- 24年 5月 A T M手数料の 365 日無料化
- 24年 11月 半澤理事長が黄綬褒章を受章
- 25年 2月 でんさいネットの取扱い開始
- 25年 5月 がん先進医療で豊島区と協定締結
- 25年 10月 新座支店開設
- 26年 6月 豊島区と「帰宅困難者連携協力に関する協定」を締結
- 26年 7月 創業相談窓口・経営相談窓口を新設
- 26年 12月 預金量 8,000 億円達成
- 27年 3月 練馬区と「創業支援に関する協定」を締結
- 27年 5月 土支田支店開設
- 28年 2月 豊島区と「豊島区まち・ひと・しごと創生総合戦略にかかわる業務連携・協力に関する包括協定」を締結
- 29年 5月 事業支援室新設
- 29年 7月 預金量 9,000 億円達成
- 29年 11月 W E Bフリーローンの取扱い開始
- 30年 7月 リスク管理部内に「コンプライアンス統括室」を新設
- 30年 10月 モアタイムシステム稼働
- 30年 12月 後見制度支援預金の取扱い開始
- 31年 4月 「東京富士大学」と業務連携を締結

平成

- 元年 5月 預金量 4,000 億円達成
- 2年 9月 預金量 5,000 億円達成
- 2年 11月 武蔵関支店開設
- 2年 11月 田無支店「マルエツ田無西原店出張所」開設
- 3年 10月 理事長に上川名清次郎就任
- 3年 11月 戸田支店開設
- 4年 3月 当金庫 100% 出資の子会社 東信ビルディング設立
- 4年 5月 浦和白幡支店開設
- 9年 3月 武蔵野信用金庫淀橋支店の事業譲受
- 13年 6月 会長に上川名清次郎 理事長に大石二郎就任
- 14年 11月 半期情報開示の開始
- 16年 4月 上川名会長が瑞宝小綬章を受章
- 16年 12月 預金量 6,000 億円達成
- 17年 11月 イメージキャラクター制定 (ミーちゃん)
- 18年 1月 合併創立 50 周年
- 19年 6月 会長に大石二郎 理事長に半澤進就任

令和

- 元年 9月 ホームページリニューアルオープン
- 元年 9月 預金量 1 兆円達成
- 元年 11月 マルチ QR コード決済サービス「Star Pay Aplus」にかかわる業務連携を締結
- 元年 12月 「運転経歴証明書所有者専用定期預金」の取扱い開始
- 2年 3月 新型コロナウイルス感染症関連融資の取扱い開始
- 2年 5月 事業支援室を融資部に統合
- 2年 7月 預金量 1 兆 1,000 億円達成
- 2年 12月 サイバーセキュリティ取組方針制定
- 3年 2月 新外国為替システム移行
- 3年 2月 本店ビル屋上稲荷神社新築
- 3年 4月 半澤理事長が旭日双光章を受章
- 3年 6月 WEB 会議用タブレット端末全店導入

店舗のご案内

店舗のご案内

営業地区

東京都 23区、西東京市、東久留米市、清瀬市、小平市、東村山市、武蔵野市、三鷹市、小金井市、東大和市、国分寺市、調布市、狛江市

埼玉県 戸田市、朝霞市、和光市、新座市、志木市、川口市、蕨市、さいたま市、富士見市、所沢市、ふじみ野市、川越市、狭山市、越谷市、入間郡三芳町

店舗マップ



東京信用金庫イメージ・キャラクター「ミーちゃん」

店舗・ATMのご案内

店舗一覧

令和4年6月末現在

	店舗名	郵便番号	所在地	電話番号
豊島区	本店営業部	170-0013	東京都豊島区東池袋 1-12-5	03-3984-9110
	要町支店	171-0043	東京都豊島区要町 1-1-1	03-3957-3161
	椎名町支店	171-0052	東京都豊島区南長崎 3-2-14	03-3953-4611
	★アイテラス落合南長崎出張所		豊島区南長崎 4-5-20 「アイテラス落合南長崎」地下2階	
新宿区	東長崎支店	171-0052	東京都豊島区南長崎 5-28-4	03-3952-3151
	中井駅前支店	161-0034	東京都新宿区上落合 2-22-23	03-3361-4185
	新宿支店	160-0021	東京都新宿区歌舞伎町 1-1-15	03-3200-0151
	高田馬場支店	169-0075	東京都新宿区高田馬場 3-2-1	03-3363-0711
板橋区	江戸川橋支店	162-0801	東京都新宿区山吹町 269-3	03-3268-6161
	板橋支店	173-0004	東京都板橋区板橋 2-67-8	03-3961-5371
	大山支店	173-0023	東京都板橋区大山町 22-5	03-3956-1161
	志村支店	174-0051	東京都板橋区小豆沢 1-11-7	03-3966-0136
	志村坂下支店	174-0042	東京都板橋区東坂下 2-16-4	03-3968-0481
	成増支店	175-0094	東京都板橋区成増 1-29-7	03-3930-7136
練馬区	上板橋支店	174-0075	東京都板橋区桜川 3-21-11	03-3559-1491
	中村橋支店	176-0023	東京都練馬区中村北 3-16-11	03-3999-5101
	練馬支店	179-0074	東京都練馬区春日町 1-15-2	03-3577-0761
	大泉支店	178-0061	東京都練馬区大泉学園町 7-16-21	03-3978-8011
中野区	武蔵関支店	177-0052	東京都練馬区関町東 1-21-9	03-5991-4111
	土支田支店	179-0076	東京都練馬区土支田 4-3-1	03-3922-3663
	中野坂上支店	164-0011	東京都中野区中央 2-2-2	03-3363-6121
台東区	浅草支店	111-0032	東京都台東区浅草 6-2-1	03-3874-4125
杉並区	下井草支店	167-0022	東京都杉並区下井草 2-44-3	03-3396-7351
中央区	日本橋支店	103-0001	東京都中央区日本橋小伝馬町 4-2	03-3663-1691
西東京市	田無支店	188-0011	東京都西東京市田無町 3-3-5	042-465-0111
	★マルエツ田無西原店出張所		西東京市西原町 3-3-14 (令和4年7月20日営業終了)	
埼玉県	志木支店	353-0004	埼玉県志木市本町 5-19-22	048-472-3211
	蕨支店	333-0851	埼玉県川口市芝新町 9-10	048-268-1211
	朝霞支店	351-0011	埼玉県朝霞市本町 1-19-54	048-466-1100
	戸田支店	335-0022	埼玉県戸田市上戸田 2-1-16	048-441-1161
	浦和白幡支店	336-0024	埼玉県さいたま市南区根岸 5-18-8	048-838-0811
	新座支店	352-0011	埼玉県新座市野火止 6-3-26	048-480-0711

ATMのご案内

- ご利用時間 全店 平日 午前8:00~午後9:00 土曜・日曜・祝日 午前9:00~午後5:00
- 当金庫のキャッシュカードをご利用のお客さまは、当金庫ATMでの入出金手数料が365日無料でご利用いただけます。
- 当金庫のATMは、全て視覚障がい者対応機種となっております。

東京信用金庫の概要 (令和4年3月31日現在)

名称	東京信用金庫	会員数	39,115名
(英文表示)	The Tokyo Shinkin Bank	出資金	6,185百万円
所在地	東京都豊島区東池袋1-12-5	預金	1兆1,825億円
電話番号	03(3984)9111(代表)	貸出金	7,479億円
ホームページ	https://www.tokyo-shinkin.co.jp/	店舗数	30店舗
創立	昭和31(1956)年1月1日	常勤役員数	671名(うち常勤役員8名)



地域とともに

令和4年7月発行
東京信用金庫 経営企画部